

令和2年度 第1回岡山市都市・消防政策審議会

と き 令和2年5月29日(金) 14:30~15:50

ところ ほっとプラザ5階 軽スポーツ室兼会議室

出席者 委員 後藤会長、元家副会長、氏原委員、延味委員、齋藤(美)委員、  
嶋田委員、高谷委員、永山委員

岡山市 林都市整備局長、平澤都市・交通・公園担当局長、中西都市整備局次長、  
桐野都市整備局参事監、是友交通政策課長  
事務局：都市企画総務課

○主な意見

岡山市地域公共交通網形成計画について  
表記の件について、資料を基に説明。

○意見等

(永山委員)

[冒頭]

計画の内容については否定しないが、新型コロナウイルス感染症により交通事業者は大きなダメージを受けているため、計画のとりまとめは、もう少し様子を見てからにしていきたい。厳しい経営状況の中で新たな取り組みを実施することは困難である。

[各委員との議論の後]

このタイミングで計画を取りまとめるのであれば、新型コロナウイルス感染症による影響を勘案した内容にブラッシュアップしていただくとともに、取り組みのスケジュールについては事業者には十分配慮してもらいたい。また、バス路線の再編に取り組む際には、収支が悪化する可能性もあるため、市からの支援をお願いしたい。

(氏原委員) 全ての市の事業についてはあるが、パブリックコメントは、もう少し早い段階で実施した方が意見を取り入れることができるのではないかな。

(延味委員) 労働環境の改善やゾーン運賃制の導入など、具体的な取り組み内容が示されていない施策についてもしっかりと検討してもらいたい。

(高谷委員) 新型コロナウイルス感染症により、多くの民間企業が厳しい状況にあるものの、公共交通サービスの低下が社会に与える影響は非常に大きいため、スピード感をもってこの計画に取り組んでもらいたい。

○審議結果 第1章・計画の目的に追記のうえ、計画を了承する。

以下余白